予　算　要　求　資　料

令和８年度１２月補正予算　　支出科目 款：農林水産業費　項：農地費　目：ほ場整備事業費

事 業 名 【新】大区画化等加速化促進事業費補助金

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

農政部　農地整備課　ほ場整備係　　電話番号：058-272-1111（内4240）

E-mail：c11431@pref.gifu.lg.jp

１ 事 業 費　補正要求額　　46,000 千円　　現計予算額：　　－千円）

＜財源内訳＞

区　分	事業費	財源内訳							
		国　庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財　産 収　入	寄附金	その他	県　債	一　般 財　源
現　計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補　正 要求額	46,000	0	0	0	0	0	0	0	46,000
決定額									

２ 要 求 内 容

（１）要求の趣旨（現状と課題）

２０年後には基幹的農業従事者が現在の約１／４程度まで激減する恐れがあるなど、著しい農業者の減少が見込まれる中、少ない農業者での効率的な営農が可能となるよう、生産基盤の強化、特に農地の大区画化が急務となっている。

国はＲ７～１１年度までを農業構造転換集中対策期間とし、その一環として、農業者等が自ら行う簡易な農地整備による区画拡大の取組を支援するため大区画化等加速化支援事業を創設した。

着実に食料自給率向上のための区画拡大を加速させ、競争力ある農業の実現に寄与するべく、国事業を補完し、農業者等の費用負担を軽減するための県補助事業を創設する。

（２）事業内容

大区画化等加速化支援事業を活用して農地の区画拡大等に取り組む農業者の費用負担を軽減するため県単独により国補助の１／４の嵩上げ補助を行う。そのうち、大区画化整備を行う場合は、国補助の１／２の補助を行う。

国の補助金は岐阜県大区画化等推進協議会経由で事業主体である農業者へ交付されることから、県の補助金も協議会を経由するものとする。

（３）県負担・補助率の考え方

農業者等が自ら行う大区画化等加速化支援事業の費用負担を軽減するため、
①国補助の１／４（標準的な施工単価の１／８相当）の嵩上げ補助を行う。
②上記のうち、大区画化（１区画の面積が平地で１ha以上、中山間地で0.5ha以上）整備する場合は、その事業量に対しては国補助の１／２（施工単価の１／４相当）の補助を行い、農地の大区画化に積極的に取り組む農業者の支援をする。

国の定額補助は標準的な施工単価の１／２程度を想定しており、県補助の１／８相当の嵩上げ補助は県営の農地整備事業の地元負担金の率相当となっている。また大区画化に対する加算措置については、国や県の農業施策に大いに貢献するものであり、県負担は妥当である。

（４）類似事業の有無

なし。

３ 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	46,000	農業者等への大区画化等加速化支援事業の取組に対する促進支援
合計	46,000	

決定額の考え方

４ 参 考 事 項

（１）各種計画での位置づけ

ぎふ農業活性化基本計画
＜基本方針２＞潜在力をフル活用した生産強化
【重点施策】（１）農畜水産物の供給力強化
・生産拡大を担う経営体への支援強化
・ほ場の集約化に向けた大区画化・汎用化

（２）国・他県の状況

鳥取県：次世代型水田農業加速化支援事業（農業者施工による大区画化支援）
国1/2 県1/4 市町村1/4の定額支援

（３）後年度の財政負担

令和１１年度までの事業であり、毎年度同程度の財政負担が発生する。

（４）事業主体及びその妥当性

県内食料供給力向上を進める岐阜県が主体となって取り組むべき事業である。

県 単 独 補 助 金 事 業 評 価 調 書

■ 新 規 要 求 事 業
□ 継 続 要 求 事 業

（事業内容）

補助事業名	【新】大区画化等加速化促進事業費補助金
補助事業者（団体）	岐阜県大区画化等推進協議会 国補助金は協議会経由で事業主体である農業者へ交付されることから、県補助金も協議会を経由する。
補助事業の概要	（目的） 農業者の負担軽減による事業促進 （内容） 国補助の１／２、１／４補助
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（例：人件費相当額） （内容） 国補助の１／２、１／４補助 （理由） 農地の大区画化の取組に対して加算措置する
補助効果	自己資金に不安のある農業者も事業参加できるようになり、競争力ある農業の実現に寄与するもの
終期の設定	終期令和１１年度 （理由） 国補助事業が令和１１年度までの措置であるため

（事業目標）

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

国の土地改良長期計画(R7～R11)において全国で９万haの基盤整備を目指しており、単純換算すると岐阜県は1,600haとなり、大区画化等加速化支援事業で1,250haの整備を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R7)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R11)	達成率
①区画拡大面積	0			150	450	
②						

補助金交付実績 （単位：千円）	R4年度	R5年度	R6年度

（これまでの取組内容と成果）

令和５年度	指標① 目標：＿＿＿ 実績：＿＿＿ 達成率：＿＿＿ ％
令和６年度	指標① 目標：＿＿＿ 実績：＿＿＿ 達成率：＿＿＿ ％
令和７年度	令和９年度当初予算にて追加 指標① 目標：＿＿＿ 実績：＿＿＿ 達成率：＿＿＿ ％

（事業の評価）

・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） ３：増加している ２：横ばい １：減少している ０：ほとんどない
（評価）
・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ３：期待以上の成果あり（単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり） ２：期待どおりの成果あり（単年度目標100%達成） １：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標50～100%） ０：ほとんど成果が得られていない（単年度目標50%未満）
（評価）
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ２：上がっている １：横ばい ０：下がっている
（評価）

（今後の課題）

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

（次年度の方向性）

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか